



クローニング施設

クローニング施設は、デオキシリボ核酸合成、任意の遺伝子構造の組み立て、トランスジェニック生物のオーダーメイドの作成を行うロシアのバイオテクノロジー企業です。



クローニング施設

クローニング施設は、デオキシリボ核酸合成、任意の遺伝子構造の組み立て、トランスジェニック生物のオーダーメイドの作成を行うロシアのバイオテクノロジー企業です。

クローニング施設の会社の目標は、ロシアに迅速かつ手頃な価格のバイオテクノロジーサービスのエコシステムを構築することであり、それによって商業的、科学的なプロジェクトが発展することができます。その仕事では、会社は分子生物学の現代的なアプローチと独自の技術の両方に依存しています。

スコルコボ・イノベーションセンターの在留資格を取得。

2019年

を設立し、ロシア市場に進出しました。

2020年には、組織が提供するサービスの範囲が拡大し、大規模な産業企業のためのカスタム研究開発業務を含むようになった。将来、同社はロシア市場でのプレゼンスを拡大し、国際市場への参入も計画している。

会社の歴史

クローニング・ファシリティー社は、創業者が勤務するロシア科学アカデミー生物有機化学研究所の非営利プロジェクトから生まれました。当初は少数の研究室にサービスを提供していましたが、ロシアの他の研究機関からの注文も含めて、急速に増加していきました。この段階で、創業者たちは、このプロジェクトを独立したビジネスとして展開することを決意した。

生産

デオキシリボ核酸の高速アセンブリーを可能にしたのは、遺伝子構造の設計とクローニング法の最適化を自動化す

ることを目的とした同社の技術ソリューションだ。この技術を用いることで、デオキシリボ核酸の組み立てにかかるコストと時間を何倍にも削減することができ、この作業をアウトソーシングすることで市場を変えていくことができます。

製品情報

標準化されたサービスの例としては、合成デオキシリボ核酸の作成、複合プラスミドの組み立て、トランスジェニック微生物の作成、複合研究の例としては、工業用生産株の開発、タンパク質精製法、精製タンパク質製剤の作成、トランスジェニック動植物の作成、ゲノム編集などがあります。

製品の需要

2019年に活動を開始して以来、クローニングファシリティーズの受注の流れは常に成長を続けています。クローニングファシリティーズ社は、既存のサービスに加えて、新たな領域を開拓しており、市場での需要と売上の成長を提供することができます。

パートナー

クローニング施設会社は積極的にロシア科学アカデミー生物有機化学研究所とロシアとヨーロッパの他の研究機関、ロシアの新興企業、主要なバイオテクノロジーとバイオメディカル企業と協力しています。

のために、いくつかの新しい分子技術を生み出しました。

5年

を執筆し、世界の主要な科学雑誌に科学論文を発表しています。Nature, Nature Biotechnology, Proceedings of the National Academy of Sciences

連絡先情報



ロシア, モスクワ, 7, ulitsa Nobelya

 +7 985 854-98-20

 hello@planta.bio





メイド・イン・ロシア・プロジェクトは、デジタル取引とメディアのプラットフォームです。メイド・イン・ロシアの12カ国語によるビジネス情報機関や、海外での商品やサービスの販売・宣伝を行うデジタル商社などが含まれています。プラットフォームに登録された企業は、Made in Russiaプロジェクトのロゴの使用権、ロイヤリティプログラム、サービス、施設へのアクセス権を得ることができます。



ブランドページ

<https://monolith.madeinrussia.ru/ja/catalog/3366>

pr@madeinrussia.ru